

販促会議賞課題⑧

メモリーカードを選んで買うことを
習慣にしてもらうためのキャンペーン施策

SanDisk®

応募者ID: 1BA685DE9E

■消費者のホンネ

「メモリーカードって、どれも一緒でしょ？」



プロカメラマンや一部の人たちを除いて、普通の人々のメモリーカードへの関心は残念ながら低いのが現状。すべてのメモリーカードは、一緒くたにされています。しかしそれに対して「容量が...」「転送速度が...」「規格が...」と事細かに違いを説明するのは、むしろ逆効果だと考えます。

なぜなら消費者は、**納得はしたいけど説得はされたくない**からです。

■問題解決のカギ

メモリーカードを選ぶことの利点を、
極力シンプルに伝える。



買い物で損や失敗はしたくないけれど、くどくど説明されるのは好きじゃない。
あくまで大づかみに、それでいて的確にベネフィットを伝えてもらえれば、
安心して財布を開ける...

そんなイマドキの消費者に納得してもらうためには、

メッセージをとことんシンプルにするのが一番です。

■メインメッセージ

きちんと選べば、イライラしない。

すぐに容量がいっぱいになり、ひんぱんにデータを消さなければならない。
パソコンへの転送速度が遅くて、作業がいつこうに進まない。
このデジカメには使えるのに、あのデジカメには使えない...。
きちんと選ばないでメモリーカードを買うと、イライラがいっぱい。
この「イライラ」というワードをフックにしたキャンペーンを展開します。

■ キャンペーンタイトル

あなたのイライラ、
サンディスクが
宇宙の果てまで
ぶっ飛ばします！

■ キャンペーンメッセージ

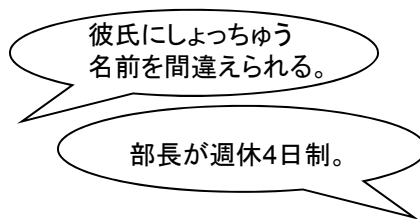
最近どうも調子が悪い。何をやっても気分が晴れない。
そんなあなたは、イライラがたまっているのかも...。
イライラは万病の素。ひとりでかかえこんでいないで、
みんなの前で気持ちをぶちまけてみませんか？

仕事でのイライラ、通勤・通学中のイライラ、
恋愛関係でのイライラ、なーんでもOK！
イライラしないメモリーカードの代名詞・サンディスクが、
あなたのイライラをアッと驚く方法でぶっ飛ばしちゃいます！

■ キャンペーン内容

ツイッターでみんなのイライラを募集。
それらをメモリーカードに記録して、
人工衛星で打ち上げるプロジェクトを実施。

twitter



イライラを募集



メモリーカードに記憶



宇宙に放出！

ツイッターで最近イライラしたエピソードを募集。それらを記録したメモリーカードを宇宙に飛ばすという、前代未聞のプロジェクトを実施して話題を集めます。抽選で1名を人工衛星打ち上げ見学ツアーにご招待。その他にもデジカメや携帯ゲーム機、メモリーカードなどを贈呈します。

■ キャンペーン内容

本当にできるのか？

このプロジェクトでは、CubeSat(キューブサット)という小型人工衛星を利用します。小型でまとめて打ち上げることが出来るので、1個あたりの打ち上げ費用が8万ドル程度で、一般の人工衛星の打ち上げ費用と比べると非常に安価です。今回はキューブサットの打ち上げを予定している国内外の大学や研究機関と連携し、データを「相乗り」する形での宇宙圏到達をめざします。

〈参考サイト〉

「DIYで作れる極小衛星『キューブサット』、NASAも利用」

<http://wiredvision.jp/news/200906/2009060923.html>

※ウィキペディアにも記載あり。



画像元: Wikipedia

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%83%95%E3%82%A1%E3%82%A4%E3%83%AB.Ncube2.jpg>

■ キャンペーンの展開

■ WEB

『イラッター』

イライラの投稿フォームとしてツイッターを利用。
投稿されたみんなのイライラに対し、宇宙で遭遇するであろうエイリアン
(のBOT)が適切なアドバイスを切り返して盛り上げます。

投稿されたイライラは、のちにメモリーカードに格納。
衛星打ち上げの様子はUstreamで生中継します。



■ 店頭

『プチプチ製スペシャルPKG+ベタ付けシール』

素材にプチプチを使った「イライラ解消機能付きスペシャルパッケージ」を期間限定で製作。
キャンペーンに誘導するQRコードと「きちんと選べば、イライラしない。」というメインメッセージ
を印刷したシールをベタ付けし、徹底して「イライラしない」メモリーカードであることを訴求します。



■本キャンペーンのメリット

- ・単なるプレゼントキャンペーンにとどまらない話題性がある。
- ・一見無理に思えることに果敢に挑む、サンディスクの企業姿勢を訴求できる。
- ・スケールの大きいキャンペーンにもかかわらず、参加しやすい。
- ・一番伝えたい「イライラをなくす」というメッセージが、最後まで頭に残る。